

オンライン授業のためのTips

11_動画教材作成_PowerPoint編

オンライン授業教材の作成方法

甲南大学教育学習支援センター



見つかる、きみのなかの無限大。



「インターネット授業」で動画教材を作成する場合や「リアルタ イム遠隔授業」を実施する場合

- 必要な機材

- PowerPointがインストールされたPCやタブレット
 話者の自撮り画像を挿入する場合は、次ページ記載内容も確認
- マイク+Webカメラ
 ⇒ほとんどのタブレットやここ数年で発売されているノートPCの多くには、これらが内蔵されている場合が多く、それでOK
 内蔵されていない場合は、マイクとカメラが一体になったものが、ネット通販で、数千円から購入できる
 - 価格と性能はほぼ比例、カメラの性能を示すキーワードとして「HD(画質)720p」 「FullHD(画質)1080p」「4K」といったものがあり、この記載順に画質が良くなる。
 - 通常のテレビ会議や講義収録用のカメラと考えると「4K」画質は不要。データ容量も 大きくなるので、配信には不向きでしかも価格も高い
 - ⇒「HD(画質)720p」で必要十分(通信容量を少なくする点でも有利)
 - パワーポイントに書き込み等をしたい場合は、
 マウスがあったほうが便利
 - タッチパネル式のディスプレイを持っていると
 きは、"スタイラスペン"があると便利
- 環境
 - インターネットにつながること
 - ・ 比較的静かな場所(研究室や教室など)







- 話者の自撮り画像が入ったPowerPoint動画
 - Office365からインストールした特別なPowerPointが必要
 - Office365ログオン後のトップページからインストールが可能
- 好ましいファイル保存形式
 - 「.mp4」= MP4形式 一択
 - オンラインサービスに親和性が最も高い
 - ビデオカメラで録画した場合は変換が 必要になることも
- 動画教材以外であれば
 - 音声録音をするならば静かな環境は必要
 - それ以外は、先生方の通常の授業準備と何も変わらない(インターネットとパ ソコンがあれば十分)
- 「リアルタイム遠隔授業」での注意事項
 文字通り、授業時間がそのまま流れるため、
 事前のリハーサルなど、機材・ソフトウェアの操作に一定程度精通しておく必要がある
 ・ これまで通りの授業を教室で行い、それをその
 - まま配信することも不可能ではない



見つかる、きみのなかの無限大。

PowerPoint資料準備の注意点

KONAN INFINITY

- 普段の授業でPowerPointからの転用に注意
 - 著作権上問題(心配)のある画像等がある場合は削除
 - <u>画像や同じ意図の情報が掲載されているWebページのURLを掲載し、収録時にも学生それぞれが自身の端</u> 末で閲覧するように促すコメントを追加する
- 今回の対応用に新たにPowerPointを作成する場合
 - Word等のレジュメがあらかじめある場合は、それをベースにPowerPointに置き換えるだけでもそれなりのものができる
 - 著作権の問題にも注意を払う(上記と同じ)
 - ・ <u>特に、授業中にPCでホームページの情報を投影したり、新聞や書籍を書画カメラで投影していた場合、それらをキャプ</u> チャやスキャンして利用することは絶対にダメ
 - 該当する場合は、その画像や同じ意図の情報が掲載されているWebページのURLを掲載し、収録時にも学生それぞれが 自身の端末で閲覧するように促すコメントを追加する
- 見やすさへの配慮:背景色が白い場合はそれほど問題にならないが、濃い背景色を用いる場合、
 内容を強調するために色を変える場合、赤系統や緑系統を避けた方が見やすい(カラーユニバー サルデザインの考え方)

- セオリーや対策はいくつも提案されているが、一番手軽なのは、<u>アンダーライン</u>を併用するなども有効

- 授業の流れや、収録する内容・時間に合わせてPowerPoint ファイルは分割しておくとよい
- PowerPointのデータが完成したら、プレゼンテーションを 録画する(本書後半ページに詳細に記載)

PowerPoint資料と授業担当者の音声 (+映像)を同時に収録





- ・ 主な収録方法は以下の2つ
 - ① PCとPowerPointを使って講義収録する方法
 - Webテレビ会議システム「Zoom」を使って講義収録する方法
 - 注意点
 - ・ 収録したデータの保管やその後の処理を考えるとPCを使って収録す るほうが格段に便利
 - パワーポイントに書き込み等をしたい場合は、タブレットのほうが 書きやすい
 - タブレットの場合、"スタイラスペン"があると、より便利
 - 真っ白なPowerPointページを挟んでおくと、ホワイトボードのように使える
 - » 深緑の背景ページにすると黒板のように なる(雰囲気の問題、意外と大切・・・)
 - タッチパネル式ディスプレイ搭載PCがあれば 同じこと
 - » PCはタッチパネル式ディスプレイ搭載では ないがタブレットも保有している、という 場合、②の方法で解決する方法があるが、 慣れが必要





KONAN UNIVERSITY 8-9-1 Okamoto Higashinada-ku KOBE



KONAN UNIVERSITY 8-9-1 Okamoto Higashinada-ku KOBE

PCとPowerPointを使って

講義収録する④







PCとPowerPointを使って











各種ご相談等は 教育学習支援センターまで お寄せください

Mail:lucks@adm.konan-u.ac.jp <u>Tel:078-386-4312</u>(内線:5851)